

♡溢れる

実録スロヴェニアひとり旅 Slovenia

スロヴェニアは、イタリアと国境を接し中欧に位置する、日本の四国ほどの大きさの小さな国。国土の7割近くが緑で覆われ、山、海、湖などの豊かな自然と、歴史が色濃く残る街が点在しているよ。今回は、そんな魅力的な国・スロヴェニアで実際にひとり旅をして、その様子を細かく紹介！スロヴェニアの魅力はもちろん、リアルな女の子ひとり旅の様子を載せちゃいます！みんなの気になるポイントのひとつである「宿泊」面として、ユースホステル(YH)についても詳しく紹介するので要チェック★

ひとり旅期間♡2015.2.2～2.11

【今回ひとり旅に行ってきた女の子はコチラ！】

松井華花（津田塾大学2年）



学生団体mof.10期代表のたびいじよ。
これまでにひとり旅した場所はスペインなど。
今回は夏にスペインで仲良くなった友達を訪ねたりしたよ！今回は初めてのスロヴェニア。
有名なブレッド湖はもちろんだけど、スロヴェニア人の暮らしや文化とかを見れたらいいな！

スロヴェニアについて
こちらでもチェック！

スロヴェニア政府観光局HP
<http://www.slovenia.info/>
FacebookとTwitterもフォローしてね！

I FEEL
SLOVENIA

【ユースホステル (YH) って？】

ユースホステルとは元々、旅をする若者が安全に宿泊できるようにという考えから始まった、低コストで簡素な宿泊施設のこと。今では世界中に多くのユースホステルがあるよ。ドミトリー形式(相部屋)で、歯ブラシやタオルなどは自分で用意するのが基本。世界中から様々な年代の人たちが宿泊するから、交流が楽しい♪なるべくコストを抑えたいひとり旅には最適だね！また、ユースホステル協会の会員になると料金が10%以上安くなるよ。ユースホステル協会についてもこちらでチェック♪
<http://www.jyh.or.jp/>
FacebookやTwitterも要チェックだね！



スロヴェニアユースホステル協会
Hostelling International Slovenia
www.youth-hostel.si

DAY1

リュブリナの町を散策

日本時間午前10時。

- さあ、ここからスロヴェニアへのひとり旅が始まるよ♪
- いったいどんな出会いが待っているのかな?
- ワクワクドキドキしながら、成田空港でターキッシュエアラインズの飛行機に搭乗!フライトの後、トルコ・イスタンブールの空港に到着!トランジット。空港にはたくさんのお店があってショッピングが楽しめるよ。トルコアイスも売っていて楽しい♪



DAY3

美しい冬のブレッド湖を堪能

ホステルでおいしい朝食をお腹いっぱい食べてから、ブレッド湖へ。ブレッド湖の真ん中には小さな島が浮いていて、そこには教会があるよ。湖の環境を守るために、その島に行くボートもガソリンを使わない手漕ぎのものだけ。水はとっても透き通っていて、白鳥やアヒルが泳いでいるよ。

島の教会で結婚式を挙げる時は、99段ある階段を花嫁が花嫁を抱き上げて上りきると、ずっと幸せに暮らしているという伝説があるんだって♡

崖の上にそびえ立つブレッド城では、ブレッド城にまつわる歴史が学べるほか、小さな教会やレストランがあるよ。頂上からはブレッド湖を一望♪

ランチはブレッド湖のほとりにある「ヴィラ プレシェレン」という高級レストランへ。この日のメニューは、焼きチーズ、サーモンのグリル焼き、スープ、そしていちごのタルト。美しいブレッド湖を眺めながら、ランチを楽しんだよ♪

この日も前日と同じホステルに宿泊。ホステルの隣には有名なジンジャーブレッドのお店が!スロヴェニア (Slovenia) は世界で唯一、国名に「love」と入っていることもあって、ハートの形をしているよ♡



教会の中にあるベルは、ひと引きでちょうど3回音が鳴ると願いが叶うといわれている!



「アレイスカ・クレムナ・レズィーナ」というブレッド湖のご当地スイーツ。卵がたくさん使われていて、しっかりと卵の味がするケーキ。とってもおいしいから要チェック!



DAY4

ボヒン湖でスノーシューイングを楽しむ

この日はバスに乗って、スロヴェニアで一番大きな湖のボヒン湖へ。雪の上をたくさん歩いて、スノーシューイングを楽しんだよ♪スロヴェニアの人たちはスキーが大好き!ランチはスキー場にある山小屋で、「ジュガンツィ」などの3種類のスープに、鹿などのお肉の盛り合わせ、ケーキを食べたよ。自家製のお酒にも挑戦。見た目は濃い赤でびっくりだけど、フルーツ風味でおいしい!

【この日のユースホステル】
Hostel Pod Voglom (ポド・ボグロム)
ボヒン湖の目の前にあるホステル。木の家具が置かれた内装にほっこり。近くにはスキー場などの施設があるから、アウトドア好きにはたまらないね!
所在地: Ribcevo Laz 60, Bohinjško Jezero 4265 Slovenia
連絡先: pod.voglom@youth-hostel.si
ドミトリー価格: €16.00



DAY5

ムヴァゴリツァで現地の人々とほっこり

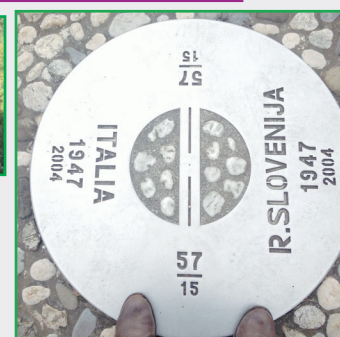
朝ごはんを済ませた後、電車に乗って、イタリアとの境の町であるムヴァゴリツァへ。

ここでスロヴェニア人の友達に迎えに来てもらって、イタリア側へGO。同じEU圏だから簡単にイタリアへ行けちゃう!イタリアに入った時に、道が石畳になって、雰囲気が急にイタリアらしく変わったのが印象的だったな♪これは日本にいたら体験できないから貴重だよ。

イタリアらしくカプチーノを楽しみ、スロヴァニア側に戻って、レストランでランチ。パスタにトリュフがかかっている料理を食べたよ。その後、なんとウェ이터さんがデザートをサービスしてくれたよ!アジア人が珍しかったのか、「君は特別なゲストだから」と言って、気に入ってくれたみたい。とってもラッキー♪

午後には友達のおばあちゃんの家にお邪魔して、手作りのハーブティーやクッキーを食べてとっても幸せ♡お土産にアップルパイやソーセージまでいただいたちゃった!

この日の夜は友達の実家にお泊り。スロヴェニアの学生は、週末には実家に帰ってくる人が多いらしくて、友達のお母さんの他にも、友達の兄弟たちも集まったよ!おばあちゃんからのお土産のアップルパイを食べながら、おしゃべりを楽しんだほっこりとした夜だったよ!



DAY6

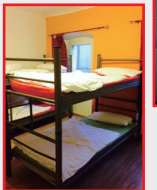
2つの港町、ピランとコペルを優雅に楽しむ

友達とバスに乗ってピランという港町へ。着いたらまず、ランチをしたよ。魚のグリルやえびのオーロラソースやえななど、海が近いからやっぱりシーフードがおいしい!

その後は、町を少し散策。とってもきれいな港町で、夏になるとさらに観光客が増えて活気があるんだって♪

その後、コペルという町に移動したよ。そこも港町で、学生街でもあるんだ。だから、ディナーは、学生に人気のレストランへ。この時食べたデザートが、パンケーキって言われたんだけど、出てきたのを見たらくレーブみたいだったよ!ちょっとビックリ!

【この日のユースホステル】
Hostel Histria (ホステル・ヒストリア)
コペルの町の中心部にあるホステル。かわいらしくも落ち着いた内装が素敵♪博物館や宮殿など観光施設が徒歩圏内にあるし、バーやレストランも近くに数件あるからロケーションも最高だよ!
所在地: Ulica pri velikih vratih 17, 6000 Koper Slovenia
連絡先: histria.koper@youth-hostel.si
ドミトリー価格: €14.86



DAY2

お楽しみいっぱい! ビール工場を見学

2日目はまず、スロヴェニアの2大ビールのひとつ「ユニオン」の工場見学ツアーに参加したよ。工場では、できたてのノンフィルタービールのテイストングも。

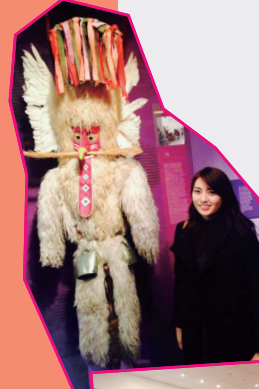
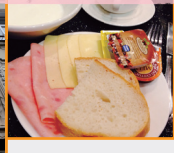
工場に最近新設されたというパブでは、たくさんの種類のビールと軽食を楽しめるよ。地元の人にも大人気!ランチは工場近くのレストランへ。トルコ料理の影響を受けたハンバーグのような料理やソーセージなど、肉料理の盛り合わせを食べたよ。

その後は民俗博物館を見学。スロヴェニアの伝統衣装も見て、ワクワクする展示がたくさん!近くのショッピングモールで買い物も楽しんだ後、リュブリナから移動。有名な観光スポットであるブレッド湖の近くの町、ラドヴリツァへ。ブレッド湖の観光はまた明日!

【この日のユースホステル】
Hostel Radovljica (ホステル・ラドヴリツァ)
とってもアットホームなホステル。一部屋が広く、暖炉もあるよ。カフェ併設され、手作りのケーキや料理を食べることもできるよ。4階建ての建物だけど、エレベーターがない点には注意!
所在地: Linhartov trg 3, Radovljica 4240 Slovenia
連絡先: radovljica@youth-hostel.si
ドミトリー価格: €17.50



【この日のユースホステル】
Hostel Tresor (ホステル・トレゾア)
首都リュブリナの中心地にある、新しいユースホステル。スタイリッシュで清潔感のある内装で、立地設備共にとても便利だよ!
ドミトリー価格: €12.23
所在地: opova 38, Ljubljana 1000 Slovenia
連絡先: tresor@youth-hostel.si



お楽しみがいっぱいのビール工場。詳しくはHPをチェック★
<http://www.pivo-union.si/en/intro>

DAY7 スロヴェニア自然の美、 シュコツィアン鍾乳洞へ

朝、友達と港をぶらぶらと散歩していると、フリーマーケットを発見。そこを覗いてみたり、カフェで一休み。



その後、シュコツィアン鍾乳洞を見学しに移動！
シュコツィアン鍾乳洞は世界遺産に登録されていて、スロヴェニアの有名な観光スポットのひとつだよ。
鍾乳洞に入る前にレストランでランチ！プロシュートの前菜にお肉料理、自家製のビールやアップルパイをいただいたよ♪
シュコツィアン鍾乳洞は、3キロくらいの距離を2時間かけて歩く見学ツアーに参加。中にも川があって、自然の偉大さを感じられたよ♡でも、鍾乳洞内は写真撮影NGなので注意！



その後友達と別れて、スロヴェニア第2の都市マリボルという町へ。

この日はマリボルでファームステイ！
ステイ先のお母さんと、その娘ジュリアちゃんが迎えに来てくれたよ。

ステイ先に車で移動後、夜はジュリアちゃんと遊んだり、ディナーを堪能。ヌードル入りのビーフスープや、「クメチュカ・ポイェディナ」というお肉料理を頂いたよ。
家族経営のファームステイだったから、とってもアットホームで素敵♡



DAY8 小学生と触れ合い、 スロヴェニア文化を堪能

朝、ジュリアちゃんを幼稚園へ一緒に見送りに行った後、近くの小学校にも邪魔したよ。ちょうど英語の授業で日本についてやっていたから、小学生たちと触れ合えた！日本にとっても興味を持ってくれて嬉しかったなあ！

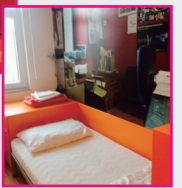
その後ステイ先に戻って朝ごはん。ファームで採れたミルクや、卵を使ったスクランブルエッグがとってもおいしい♪
スロヴェニアでは、サラダには塩と、東欧特有のパンキンシードのオイル、それにアップルビネガーをよくかけるんだって！

その後、ファームの動物を見せてもらって、さらにランチではカツレツのような肉料理やケーキなどを食べたよ。

ランチを済ませた後はプトカイという町へ移動。そこで、「クレント」という、日本のなまはげに似ている衣装を着て、春の訪れを願うカーニバルを見た後、さらにマリボルまでバスで移動したよ。

夜は、ホステルにいたイタリア人の2人組とスロヴェニア人に誘われて、一緒にディナーを楽しんだよ♪

【この日のユースホステル】
Hostel Pekarna (ホステル ベカルナ)
マリボルにあるホステルベカルナは、ハイテクを感じたユースホステル。ベッドは二段式ではなくひとつひとつ並んでいて、収納スペースもひとりひとり確保されていたよ。
所在地: Ob eleznici 16, Maribor 2000 Slovenia
連絡先: pekarna@youth-hostel.si
ドミトリー価格: €21.00



DAY9 マリボルの町の散策へ。 夜にはクラブで交流も♪

この日はまずマリボルの町の散策から。
マリボルは白ワインが有名で、世界で一番古いワインの木があるということで見に行ったよ。その木が建物に絡みついてびっくり！建物の中はマリボルの歴史を展示した博物館にもなっていて、ワインのテイastingもできるよ。

その後、スキー場で「Plezuh」というソリのようなアクティビティを楽しんで、ワイナリーを兼ねたレストランでディナー。チーズやワインを楽しみ、貯蔵されたワインも見せてもらったよ！

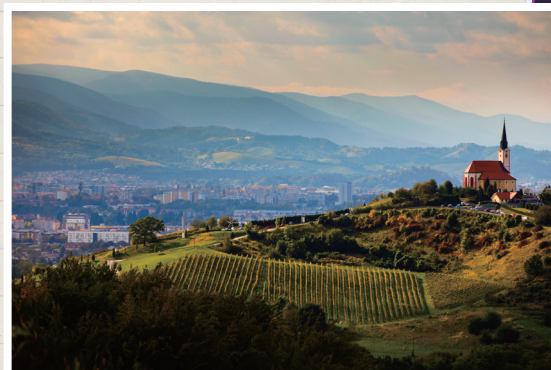
また、マリボルは学生街でクラブがたくさん。ヨーロッパでは学生はクラブへよく足を運ぶのが一般的なんだ♪私もこの日、「エラスムス」という制度を使ってヨーロッパ中からスロヴェニアに来ている学生たちのパーティがあると誘いを受けて、行ってみたよ。
お酒を飲みながらいろんな学生とたくさんお話を楽しくした♡



【この日のユースホステル】
Hostel Uni (ホステル・ユニ)
マリボルの中心部にあるホステル・ユニは、隣の別のホテルとレセプションを共有しているよ。ユースホステルとは思えないくらい綺麗な内装や設備で、満足すること間違いなし。朝食もとても豪華だったよ♪
所在地: volkmerjev prehod 7, Maribor 2000 Slovenia
連絡先: uni@youth-hostel.si
ドミトリー価格: €26.00

DAY10

あっという間に帰国日！朝起きて身支度を済ませた後、宿泊場所とは別のホテルの最上階にある「LUFT」というカフェへ。町が一望できるの♡すばらしい景色を堪能した後、マリボルの町を散策したよ。その後、およそ10日間のスロヴェニアの旅に思いを馳せながら、マリボルを後にしてリュブリャナの空港へ向かったよ。お土産を買って、スロヴェニアとさようなら～！
とっても充実した旅だったなあ♪



～スロヴェニアひとり旅を終えて～
スロヴェニアは、国名に「LOVE」が入っている世界でたったひとつの国だけど、その通り現地の人々はみんな国や家族を愛していて、本当に「LOVE」が溢れる国だと思ったよ♡
宿泊先で出される食事のほとんどが自家製のものを使った料理だったり、週末になると学生は実家に帰って家族と過ごしたりと、そういうところがとっても素敵。あと、現地の人々はとっても親切で、英語も上手だったから、色んな人と関わることができて大満足の旅だったなあ♪
みんなぜひスロヴェニアに足を運んでみてね！

TURKISH AIRLINES



今回のスロヴェニアの旅で使った航空会社、ターキッシュエアラインズ。機内ではアイマスクや歯ブラシなど、フライトを快適に過ごすためのグッズが配られるよ。そして、飛行機が離陸するとまず最初に、「ロクム」というお菓子が配られたよ。これは、甘くてビスターチオが入っているトルコのお菓子なんだ。とってもおいしかった♪

今回のフライトでは、乗り換えが1回、機内食が全部で3回。1回目のメニューは、えびのマリネ、フレッシュなサラダ、リガトーニといったペンネのようなパスタに、デザートはシュークリーム♪
2回目は温かいパン、フルーツサラダ、チーズ、スクランブルエッグなどが出たよ！食器にも高級感があって、食事へのこだわりがすごい！



また、イスタンブール・アタテュルク空港では、10時間以上トランジットがあると無料でトランジットホテルに泊まれるの！私もトランジットがあったから、5つ星のホテルに泊まっちゃった♡わざわざ10時間以上空けるのはダメだから気を付けてね。
さらにさらに、ターキッシュエアラインズは、トランジットの間にイスタンブールの町の主要箇所を巡る無料の市内ツアーも行っているよ！トランジットの時間とツアーの開始時間が合えば参加できるから、要チェックだね★詳細はHPでチェック！→<http://www.istanbulinhours.com/>